

2009年7月29日

報道関係者 各位

ソニー損害保険株式会社

～ソニー損保、「お盆の帰省に関する調査」～

お盆の高速道路「安くても渋滞が多い」より「高くても渋滞が少ない」がいい 眠気覚ましアーティスト トップは「サザンオールスターズ」

「保険料は走る分だけの自動車保険」でおなじみのソニー損害保険株式会社（URL：<http://www.sonysonpo.co.jp/> 本社：東京都大田区蒲田5-37-1 アロマスクエア11F、代表取締役社長 山本真一）は、2009年7月8日～7月13日の6日間、20代～50代の「自家用車を保有し、お盆に帰省する予定がある」男女に対し「お盆の帰省に関する調査」をインターネットリサーチで実施し、1,000名の有効回答を得ました。

アンケート総括

お盆の高速道路「『1,000円高速』で渋滞が多くなるよりも、高くても渋滞が少ない高速道路」を希望 54.0%

全回答者1,000名に今年の帰省で利用する予定の交通手段を尋ねたところ、「自家用車」88.6%、「鉄道」6.7%、「飛行機」3.0%となり、お盆の帰省には「自家用車」で帰省する方が多いことがわかりました。（図1）

また、高速道路会社3社（東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社）の予測によると、今年のお盆の高速道路は利用者が大幅に増加し、10km以上の渋滞が昨年の2.1倍にもなるとされています。

そこで、今年の帰省で「自家用車」を利用する予定の886名に「お盆割増があるが（通常料金よりも高くなる）が、例年のお盆より渋滞が少ない高速道路」と「ETC休日特別割引（1,000円上限）があるが、例年のお盆より渋滞が多い高速道路」のどちらかを選ぶとしたら、どちらが良いかを聞いたところ、「お盆割増があるが、例年のお盆より渋滞が少ない高速道路」を選んだ方が54.0%となり、「ETC休日特別割引があるが、例年のお盆より渋滞が多い高速道路」の46.0%を上回りました。（図2）

このように、お盆の高速道路の利用においては“料金が安くても渋滞が多い”よりも“料金が高くても渋滞が少ない”を希望する傾向があることがわかりました。

帰省もUターンも後ろ倒しに「今年のお盆休み最終日は自宅でゆっくりできない？」

今年の帰省で「自家用車」を利用する予定の886名に、帰省を予定している日を限定回答形式（回答は2つまで）で聞いたところ、トップは「8月13日（木）」で26.9%、続いて「8月14日（金）」15.6%、「8月15日（土）」10.3%、「8月8日（土）」9.1%となりました。（図3）

次に、Uターンする日を同じく限定回答形式で尋ねたところ、最も回答が多かったのは「8月16日（日）」で31.2%、続いて「8月15日（土）」26.4%、「8月14日（金）」9.8%、「8月13日（木）」7.1%となりました。（図4）

今回の結果では、ETC休日特別割引（1,000円上限）の対象日に帰省・Uターンをする傾向がうかがえ、お盆期間中にETC休日特別割引（1,000円上限）の対象日が平日まで拡大されたとはいえ、木曜・金曜に限定されていることによって、かえって帰省・Uターンの集中化を招いているとも考えられます。

また、昨年の高速道路の帰省は8月13日（水）・14日（木）、Uターンは8月15日（金）・16日（土）が渋滞のピークであったことと比べると、帰省日・Uターン日とも曜日ベースでは後ろ倒しになっており、今年はお盆休み最終日の日曜日をゆっくり自宅で過ごすよりもUターンのための移動に費やす方が多そうです。

ETCの搭載、若い年代やダイレクト自動車保険加入者ほど積極的

今年のお盆は、高速道路のETC休日特別割引(1,000円上限)の適用によってETCの利用が増加することが予想されますが、全回答者1,000名にETCの搭載状況を聞いたところ(単一回答形式)「ETCを搭載している」は67.7%で、現在搭載していなくても今後「搭載する予定がある」は13.9%となりました。(図5)

さらに「ETCを搭載している」を年代別で見ると、20代69.6%、30代70.4%、40代66.4%、50代64.4%となり、40代・50代より20代・30代の方がETCを搭載している割合が高いことが明らかとなりました。

また、「ETCを搭載している」と回答した人を現在の加入保険会社別にみると、既存の損害保険会社が67.4%であるのに対し、ダイレクト保険会社が72.9%と、ダイレクト自動車保険加入者のほうがETCを搭載している人の割合が高いことがわかりました。

眠気覚ましアーティスト トップは「サザンオールスターズ」

自動車でのお盆の帰省は、長時間の運転や早朝・深夜の運転によって、眠気や疲労を感じるドライバーが多くなることが予想されます。眠気覚ましの対策の1つに「音楽を聴く」ことがあると考えられますが、今年のお盆に「自家用車」で帰省する予定の886名に、「眠気覚ましの音楽」として最も聴きたいアーティストは誰かを自由回答で聞きました。

その結果、トップは「サザンオールスターズ」で11.4%、続いて、2位「B'z」6.5%、3位「GReeeeN」2.6%となりました。(図6)

各アーティストを選んだ人を年代別に見ると、「サザンオールスターズ」は40代(18.7%)、50代(17.2%)が多く、「B'z」は30代(10.6%)、20代(8.4%)、「GReeeeN」は20代(4.2%)がやや多くなる傾向があり、年代によって聴きたいアーティストが異なることが明らかとなりました。

お盆に車で帰省される方へワンポイントアドバイス

ソニー損保の自動車保険で提供しているロードサービスの、昨年のお盆期間中(2008年8月7日~8月17日)における出動事由は

- 1位: バッテリー上がり(72.6%)
- 2位: パンクなどによるスペアタイヤ交換(10.4%)
- 3位: キー閉じ込みによる開錠(9.2%)
- 4位: ガス欠(4.6%)

でした。

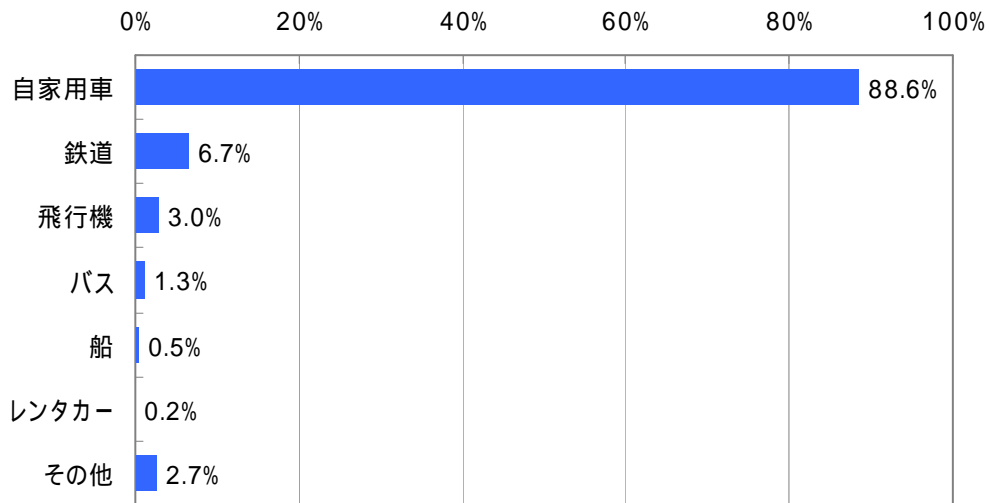
お盆の時期はロードサービスのご要請が通常よりも多くなります。バッテリー上がりは、年間を通じてロードサービス出動事由のトップですが、特にこの時期は高い気温・渋滞などの影響もあり、いつも以上にバッテリーに負担がかかります。

今年のお盆は昨年より渋滞の発生が多く予想されていますので、例年以上に帰省前のバッテリーやタイヤの空気圧などの運行前点検を心がけましょう。

また、運転中に眠気や疲労を感じた時は、好きな音楽を聴くことや、休憩を取ってリフレッシュすることで事故を防止したいものです。余裕をもったドライブプランを立てておきましょう。

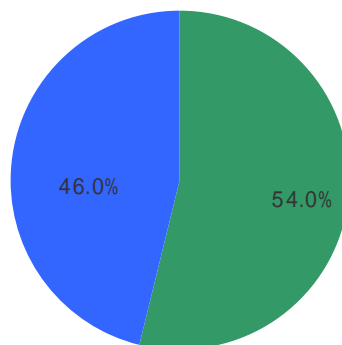
(図 1)

今年のお盆の帰省で利用する予定の交通手段
 [全体:n=1000]
 複数回答形式



(図 2)

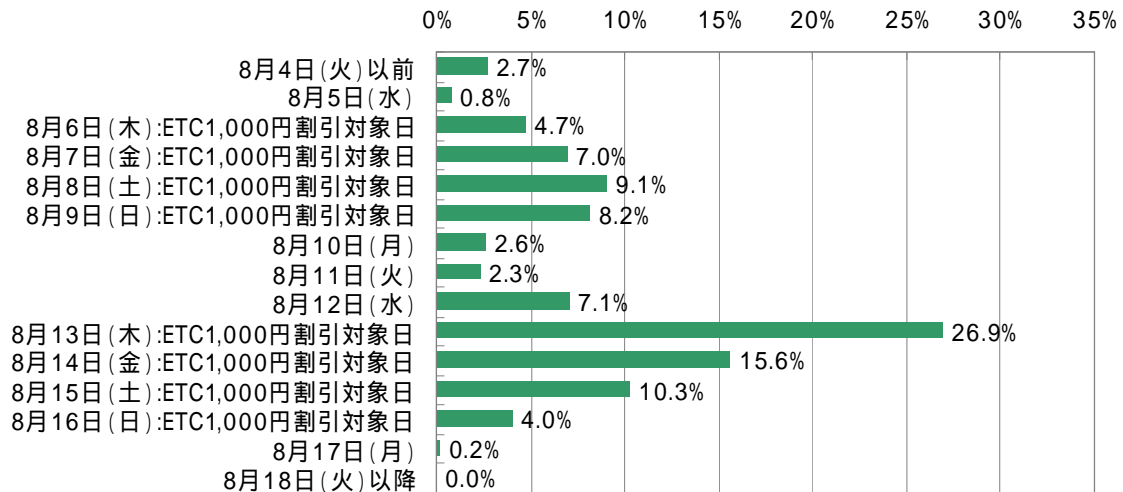
「料金が高いが渋滞が少ない高速道路」と「料金が安い渋滞が多い高速道路」の比較
 [今年のお盆に自家用車で帰省する予定の人:n=886] 単一回答形式



- お盆割増があるが(通常料金よりも高くなる)が、例年のお盆より渋滞が少ない高速道路
- ETC割引(1,000円上限)があるが、例年のお盆より渋滞が多い高速道路

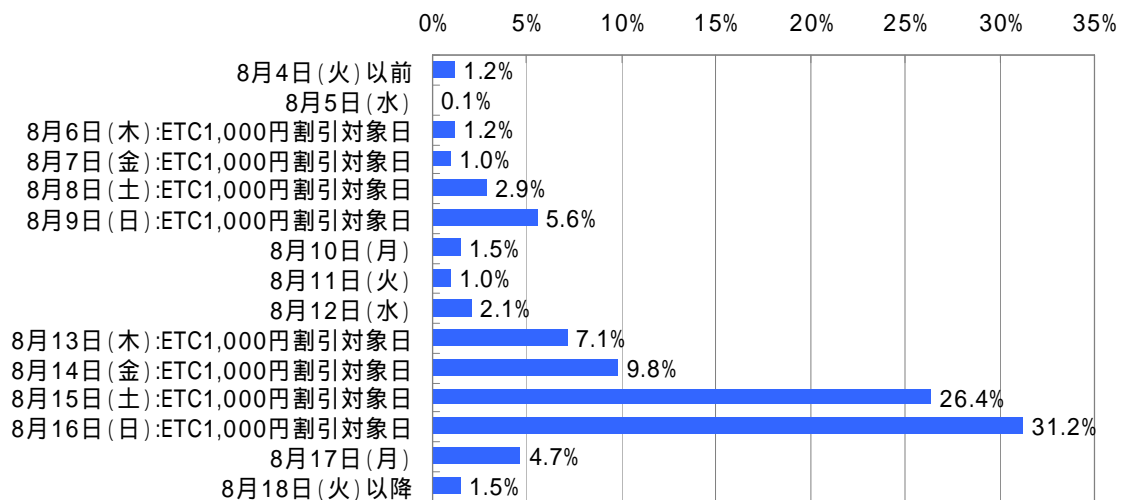
(図 3)

お盆の帰省の候補日
 【今年のお盆に自家用車で帰省する予定の人:n=886】 限定回答形式(2つまで)

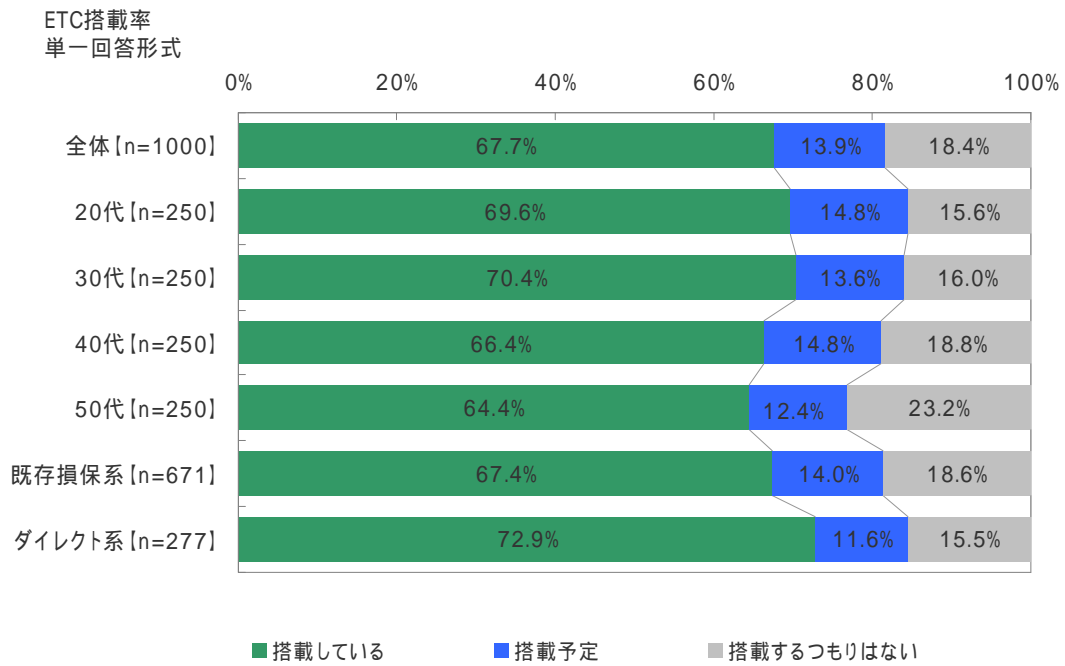


(図 4)

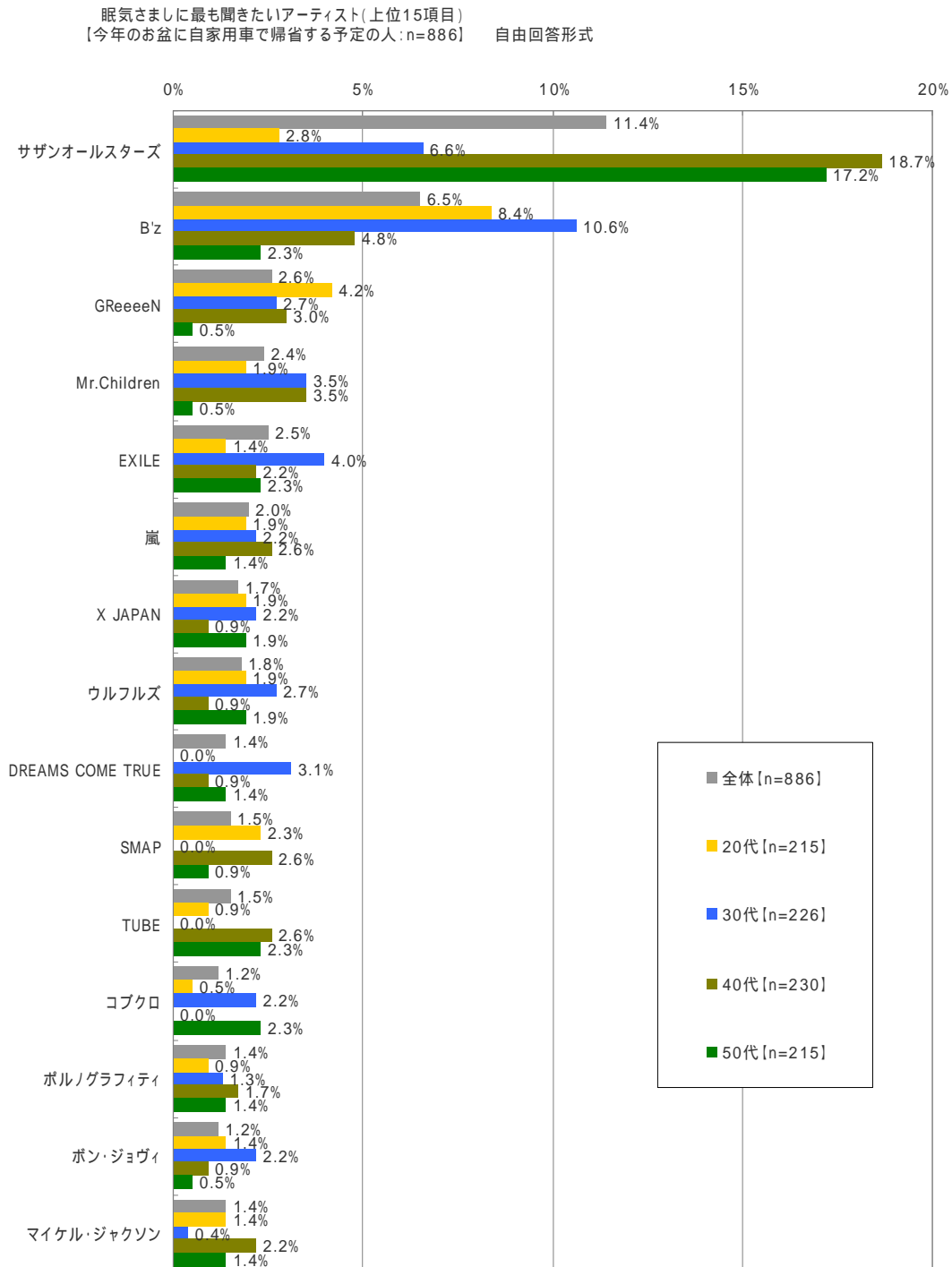
お盆のUターンの候補日
 【今年のお盆に自家用車で帰省する予定の人:n=886】 限定回答形式(2つまで)



(図5)



(図6)



(調査協力会社 : ネットエイジア株式会社 (担当: 大深))

報道関係の皆様へ

本ニュースレターの内容の転載にあたりましては、「ソニー損保調べ」と付記のうえご使用くださいますよう、お願い申し上げます。

本調査に関するお問合せ窓口

ソニー損害保険株式会社 ダイレクトマーケティング部 宮下
TEL : 03-5744-8914
Eメール : miyashita-t@sonysonpo.co.jp
受付時間 : 9時～17時30分(月～金)

会社概要

会社名 : ソニー損害保険株式会社
代表者名 : 代表取締役社長 山本真一
設立 : 1998年6月10日
(ソニーインシュアランスプランニング株式会社として設立)
所在地 : 東京都大田区蒲田 5-37-1 アロマスクエア 11F
業務内容 : 損害保険業

ソニー損保のスローガンは『“Feel the Difference”～この違いが、保険を変えていく。～』です。お客様にとって価値ある「違い＝Difference」をビジネスのあらゆる領域において創造し、お客様に提供していこうという私たちの意思を表しています。また、お客様にとって少しでも価値ある情報を提供できるよう、「お客様とソニー損保のコミュニケーションサイト」を設置して、お客様の評価やお客様の声、担当者の取組み(不満ゼロへの挑戦)、保険に関するさまざまな情報(保険プロムナード)を提供しています。ソニー損保ならではの違いを感じていただければ幸いです。

会社および商品の詳細は <http://www.sonysonpo.co.jp/> をご覧ください。